

ふれあひ

発行日 ● 平成21年10月

発行者 ● JA岐阜厚生連 中濃厚生病院 広報委員会

中濃厚生病院だより

No 60



県防災航空隊ヘリコプターによる離着陸訓練（6月29日中濃厚生病院屋上）

中濃厚生病院の理念

みんなの安心、みんなの信頼、みんなの希望
私たちは「安心」「信頼」「希望」のある医療をめざします。

患者さんに「安心」を

いかなるときも差別をなくし、人権とプライバシーを尊重します。
十分な説明と納得のいく医療サービスを心がけます。
快適な環境をととのえ、こころを尽くしてお世話します。

地域社会に「信頼」を

さまざまな機関との連携をすすめ、開かれた病院をめざします。
救急・予防・リハビリテーションまで地域に必要な医療を提供します。
常に新しい知識と技術の集積につとめ、高度医療に取り組みます。

あしたに「希望」を

医療と福祉の実践をとおして生きがいにみちた生活を支援します。
利用者と職員希望をはぐくむ職場づくりをすすめます。
和を大切にし一丸となって地域医療の発展に努めます。

特集：最近の貼付剤



JA岐阜厚生連

中濃厚生病院

七夕コンサート

総務課 原田武典

さる7月3日に毎年恒例の七夕コンサートが開かれました。

当院では入院・通院患者さんの心が少しでも和めばと七夕とクリスマスの年2回このような企画を行っています。

今回は病院をはじめホテルなどでコンサートを多数行ってみえる県認定の音楽療法士の方々をお招きしました。



玄関ホールの患者さんやご家族の方々の「早く元気になって退院できますように」などの願いがたくさん書かれた七夕飾りの前で「ハナミズキ」「情熱大陸のテーマ」などのバイオリンやピアノ演奏の他、「瀬戸の花嫁」を合唱したりしました。

演奏の最後には患者さんにトーンチャイムやハンドベルを実際に手にしてもらい、「きらきら星」をみんなで演奏しました。きれいな音色がホールに響きわたり来院された方も足を止めて聞き入ってみえました。短い時間でしたが安らぎの音楽空間をみんなで共有できたと思います。



看護部 出前授業

平成21年度「みんなで話そうー看護の出前授業」の講師となって

看護部 高田規久子



平成21年6月25日、看護職が講師となり、中学生・高校生に向けて「いのちの大切さ」「看護の仕事」など、医療の現場を通した体験を伝える『みんなで話そうー看護の出前授業』が全国22府県で実施されました。岐阜県看護協会・日本看護協会・日本教育新聞社が共同して行うこの出前授業は、今年で6年目を迎えています。

今回、私と野崎志穂子看護師（4階西病棟）は岐阜県看護協会の依頼を受け、岐阜県立郡上高等学校で教壇に立つ機会を得ることができました。参加した生徒は看護職の進路を希望している、1年生7名、2年生3名、3年生20名の計30名です。同高では、生徒全体の約10%が看護医療関係の進路を選択しているそうです。

授業内容は、看護師の仕事や具体的な進路の段階、JA看護専門学校の紹介を含めた概要説明を行い、次に看護師の一日を追った写真をスライドで示しながら、実際の看護師の仕事を紹介しました。また、少しでも看護の心を伝えたいと「なぜ看護師になったのか」「看護師になってよかったこと」「私の心に残っている体験」なども交えてお話ししました。



看護技術の体験として、脈拍の測定・心の鼓動を聴く・血圧測定・正しい手洗い方法を実施しました。聴診器を使って聞こえてくる音には驚きの声と笑顔がこぼれ、和やかな雰囲気でした。（血圧測定では、教員の方のほうが緊張気味でした。）

また、野崎看護師は同高の卒業生で生徒達は親近感をもち、先輩が活躍している姿にも元気づけられたようでした

最後に生徒から、看護の道に進む気持ちが強くなったということばを聞くことができ、現場にいる私たちが、看護の役割を伝えられる出前授業の意義は大きいと感じました。

最近の貼付剤

薬剤科 服部哲男

貼付剤（はり薬）と聞くと、多くの人は肩こりや腰痛、打撲などに用いる、湿布を思い浮かべるでしょう。これらは症状のある部位に貼付して薬を患部に直接作用させる局所作用を目的とした貼付剤です。かつては膏薬（こうやく）とも呼ばれていました。他に局所作用を有する貼付剤として、副腎皮質ホルモンのテープや麻酔剤の入ったテープ、抗生物質をしみこませたテープ、口腔粘膜に貼付する薬があります。

最近では全身に作用する貼付剤が登場するようになりました。薬剤が徐々に吸収されるように設計されているため、長時間効果が期待できますので、投与回数が少なくてすみます。また、胃などの消化管にやさしく、食事の影響を受けない、どこでも貼れる利点があります。貼付剤を使用する時に注意することは、同じ場所に貼り続けられないことです。皮膚の弱い方はかぶれたりしますので、毎回貼る場所を変えてください。必ずしも患部に貼る必要はないのです。傷や湿疹のある所には使用しないでください。また貼付剤をハサミで切ったり、傷つけたりすると中の薬が漏れたりしますので、処方された薬は用法用量、注意事項をしっかりと守って使用してください。全身作用のある貼付剤は使い方を誤ると十分な効果が得られない場合や副作用が出る場合があります。

最後に代表的な薬剤を挙げてみます。

血管拡張剤（フランドルテープ・ニトロダームTTSなど）

血管を拡張させる作用のある薬です。1日1～2回の貼付で心臓の血管を広げ、狭心症の発作を予防します。内服薬と違い、肝臓で代謝を受けにくいので持続的な効果が期待できます。



気管支拡張剤（ホクナリンテープなど）

気管支を拡張させる作用のある薬です。1日1回の貼付で早朝の喘息発作を予防することができます。



エストロゲン製剤（エストラーナなど）

更年期障害や骨粗鬆症に対するホルモン補充療法に使われます。1枚で2日間効果が持続します。



ニコチン製剤（ニコチネルTTS）

ニコチンを血中に補うことによって、禁煙時の離脱症状を軽減し禁煙を補助します。1日1枚の貼付で、ニコチンの量を徐々に減量していきます。



麻薬性鎮痛剤（デュロテップMTパッチ）

がんの強い痛みを持続的に和らげる薬です。1回貼ると3日間効果が持続するように作られています。



●●● 助産師・看護師募集 ●●●

応募資格：22年3月、保健師・助産師・看護師学校等を卒業見込みの者、既卒者（有資格者）

応募手続：次の書類を提出して下さい。

（1）履歴書（市販の物で写真

＜上半身3.5cm×4cm、3ヶ月以内のもの＞貼付のこと）

（2）免許証の写し

（3）卒業見込証明書

（4）学業成績証明書

（5）健康診断書

※既卒者（有資格者）は（3）（4）は不要

書類提出先：〒501-3802 岐阜県関市若草通5丁目1番地

問合せ先：総務課または看護部長室まで（郵送・持参可）

試験内容：（1）面接 （2）小論文

